



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和6年10月1日
文責：校長 江上 知男

5年生が「集団宿泊教室」で学びました！



ペーロン体験



ハイキング



おいしいお弁当！



海水浴？

5年生は、9月26日～27日に、天草青年の家で集団宿泊教室を実施しました。ここ数年悪天候のため実施できなかった「ペーロン体験」を含め、全てのプログラムを予定通り実施することができました。私は、「ペーロン」と「ナイトゲーム」のお手伝いに入っただけでしたが、子どもたちは、学校生活とは違った表情を見せてくれ、目が「キラキラ」していることが印象的でした。

さて、宿泊教室の出発にあたり、教頭先生からは次の2つの話がありました。

- ① みんなで立てた目標をしっかりと達成するために、考えたことを行動に表して欲しい。
- ② ケガや事故には十分に気をつけ、体験活動をしっかりと楽しんで欲しい。

宿泊教室は、子どもたちにとってどうしても必要な行事です。それは「体験なくして心の成長なし！」と考えるからです。子どもたちは、2日間に渡って「楽しむこと」と「けじめをつけること」のメリハリを学びながら生活しました。「ペーロンで心を合わせて漕ぐ様子」や「ナイトゲームで力を合わせて楽しむ様子」は、見ている方も嬉しくなるような子どもたちの姿でした。また、集団行動ではお互いを思いやる行動ができていて、自然の家の職員の方々から「お褒めの言葉をいただいた」と聞いています。子どもたちにとって、将来につながる経験だったと思います。きっと、今後の学校生活に活かされ、嘉島西小学校のリーダーに成長していくものと思います。期待しています。

なお、様々な点でご理解とご協力をいただいた保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

「読み聞かせ」の活動ありがとうございます！

今年も、「ひだまりの会」の皆さんが、本の読み聞かせを担当してくださっています。心から感謝します。今週は、4～6年生でした。

子どもたちは、食いつくようにお話を聞いていました。読み聞かせは、「想像力を高める」「言語理解が進む」と言われますが、私は単純に「本好きになる」ことこそが最大の効果だと考えています。子どもたちに「本を読む習慣」が形成されればいいなあと思います。

